



# USB トークンによるインターネットバンキングの認証強化

**USBトークンのPIN番号 + PKI技術活用の電子証明書 による2因子認証でセキュリティの課題を解決!**

## 課題

インターネットバンキングを普及して行くには、セキュリティ問題が一番重要な要素となります。銀行側のシステムは堅牢な安全対策が施されているが、一般利用者側は安易な ID/パスワード認証だけでは、「フィッシング」や「成りすまし」などの脅威が防げません。どうしましょう？

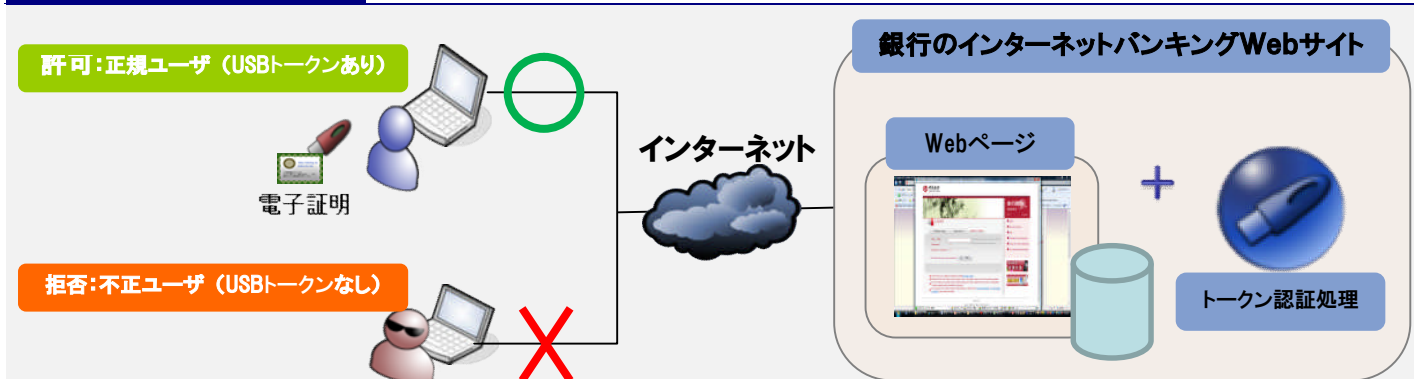
かと言って、セキュリティを高めるために面倒な認証方式を導入すると、利便性が落ちて、最終的に利用されなくなってしまいます。

## ご提案

ID/パスワード認証よりも一ランク高い認証レベルを実現。USB トークンを利用して、本格的な 2 因子認証を構築し、セキュリティと利便性のバランスが取れた運営方式を構築できます。

更に、個人認証用に必要な電子証明書も、同じ USB トークンに格納して、安全かつ簡単に携帯できます。

## システムイメージ



## 製品利用例



## 特徴

- トークン自体とトークンに設定された PIN 番号(暗証番号)による 2 因子認証で高レベルのセキュリティを実現します。
- 電子証明書をトークンに格納して携帯でき、ドライバーのインストール済 PC とインターネット接続さえあれば場所を問わずアクセス可能なので利便性を大幅に向上。また電子証明書は暗号化されており、情報漏洩の心配も不要です。
- 開発キットを利用した認証システム開発は、御社のニーズに柔軟に対応できます。



**導入事例**

**中国国内の金融機関での導入例**

目的	中国国内、特に地方では銀行店舗数が少なく、窓口での待ち時間が長いため、インターネットバンキングの利用ケースが増えています。また利用者も法人からセキュリティ知識の低い個人に拡大傾向にあります。フィッシングやなりすましによる不正利用の防止対策としてアクセス時のセキュリティを高めつつ、利便性も兼ね備えたインフラを構築する必要があります。
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ID/パスワードだけの認証方式ではフィッシングやなりすましの危険性がある。</li> <li>・スパムメールやウイルスなどの脅威に対して、クライアント PC の安全性は保証の限りでない。</li> <li>・銀行の VIP 顧客である中高年利用者にとって利用しやすい仕組みが必要。</li> </ul>
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・USB トークン自体と PIN コードによる 2 因子認証を行う事でセキュリティレベルの強化が図れた。</li> <li>・USB トークンは物理デバイスなので、紛失がすぐに分かるようになり、管理しやすくなった。</li> <li>・個人認証のための電子証明書が同じトークンの中に格納できるので、USB トークンとインターネットに接続可能な PC があればいつでもどこでもインターネットバンキングが可能になり利便性が大幅に向上した。また電子証明書は暗号化されているので、情報漏洩の心配も不要。</li> </ul>

製品仕様	ePass1000
対応 OS	Windows2000/XP(32/64bits)/Vista(32/64 bits)/Server 2003(32/64bits)/Server 2008(32/64bits)/7(32/64bits)
対応規格	PKCS#11, MS CAPI X.509 v3, APDU Commands PC/SC SSL v3, IPSec/IKE
メモリ容量	8K/32K
暗号化アルゴリズム	HMAC-MD5, TEA
ケース	強化プラスチックタンパーエビデント
データの保存期間	10 年以上
メモリのリライト回数	10 万回以上

**評価キット無償貸出**

**■ 評価版 ePass USB トークン -無償貸出-**

ePass シリーズ USB トークン



梱包物：

- ・ USB トークン
- ・ ソフトウェア CD-ROM
- ・ 開発者ガイド

弊社評価キットは情報保護対策や認証システム構築時の検証に最適な評価版となっております。また、ご購入前に検証が行えるので、導入後のトラブルを軽減します。

※無料評価キットのお申込みは弊社 Web サイトから行えます。

発売元: **飛天ジャパン株式会社**

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 9-3 CANAL TOWER 4F  
TEL: (03)-3668-6668 FAX: (03)-3668-6667  
E-mail: sales@ftsafesafe.co.jp  
URL: <http://www.ftsafesafe.co.jp/>

●本文中に記載されている商品名および社名は、それぞれの商標または登録商標です。  
●製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

お問い合わせ先